



チョコレート

社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロツテ」

～ 内に秘めたるチョコレート ～

『シャルロツテ・アイ』

〈カカオとミルクのコンフィチュール〉

〈苺のコンフィチュール〉 〈林檎のコンフィチュール〉

『シャルロツテ』

〈生チョコレート〉 〈ミルク生チョコレート〉

2012年10月9日(火)から全国で発売

株式会社ロッテ



※コンフィチュール: フランス語でジャムの意。






■ 『シャルロツテ・アイ3品』と『シャルロツテ2品』の商品特長

1. 極細チョコレートにとろけるコンフィチュール※を入れた「シャルロツテ・アイ」から新フレーバー登場。極薄チョコレートにとろける生チョコレートを入れた「シャルロツテ」はパッケージを刷新して新発売。
2. 〈カカオとミルクのコンフィチュール〉は、カカオとミルクコンフィチュールをブレンドしたソースに微量のラム酒(※)をアクセントに加えました。カカオの香りと濃厚なチョコレートがお口の中に広がります。
3. 〈苺のコンフィチュール〉は、甘酸っぱい苺のコンフィチュールに、微量の赤ワイン(※)をアクセントに加えました。濃厚なチョコレートの後に、酸っぱい苺の酸味がお口の中に広がります。
4. 〈林檎のコンフィチュール〉は、甘く煮詰めた林檎のコンフィチュールに微量のブランデー(※)とシナモンを加えました。アップルパイのような洋菓子をイメージした味わいがお口の中に広がります。
5. 〈生チョコレート〉は、パリッとしたチョコの食感と、オレンジ風味豊かなグランマルニエ(※)の香りが、口溶けのよいチョコレートとともにお口の中に広がります。
6. 〈ミルク生チョコレート〉は、パリッとしたチョコの食感と、洋酒V.S.O.P(※)の華やかな香りが、口溶けのよいチョコレートとともにお口の中に広がります。
7. パッケージは、内に秘めたるチョコレートを表現した鍵をプリントし、売り場でのブランド統一感を図ります。
8. ターゲットは、25～34歳女性を想定しています。

(※)アルコール分はすべて0.1%未満

資料：『シャルロット・アイ』 / 『シャルロット』

お勧めのコーヒー・紅茶とのマリアージュ。

種類	ブランド	特長					
コーヒー	モカ	華やかな香り、柔らかなコク、ほのかな甘み、バランスの良さ			◎	○	
	ブラジル	優しい甘み、しっかりとしたコク、ナッティ感	◎ ビターとオレンジ感に合う	○	ラムの香りを引き立てる		
	コロンビア	甘い香り、しっかりとした酸味、ボディ感	○	◎ ミルクの甘さに合う			○
紅茶	ウバ	キレ・渋み、ミントの爽やかさ、ウッディ感		○	○		
	ダーズリン	フルーティ、すっきり感	○		○	◎ 莓の酸味を引き立てる	
	アッサム	しっかりとしたボディ、コク		◎ チョコ感とキレのある甘さ	◎ ミルク感を引き立てる	○	○
	アールグレイ	柑橘の香り				○	◎ ブランデーと柑橘の相性

商品概要一覧



- ・商品名 『シャルロット・アイ〈カカオとミルクのコンフィチュール〉』(左)
『シャルロット・アイ〈莓のコンフィチュール〉』(中央)
『シャルロット・アイ〈林檎のコンフィチュール〉』(右)
- ・発売日 2012年10月9日(火)
- ・発売地区 全国
- ・ジャンル チョコレート
- ・内容量 4本入
- ・価格 オープン価格(想定小売価格120円前後(税込))



- ・商品名 『シャルロット〈生チョコレート〉』(上)
『シャルロット〈ミルク生チョコレート〉』(下)
- ・発売日 2012年10月9日(火)
- ・発売地区 全国
- ・ジャンル チョコレート
- ・内容量 12枚入り
- ・価格 オープン価格(想定小売価格248円前後(税込))